第 7 章 水 **象** 

## 7.1 柱状図

## ボーリング柱状図

調 査 名 (仮称)三ケ島工業団地周辺土地区画整理事業に係る環境影響評価業務委託

ボーリングNo 5 3 3 9 5 3 6 1 0 0 1

事業・工事名 地下水位観測孔

S. - LNo

ボーリング名	水象①	調査位置	埼 玉 県 所 沢 市 林 一 丁 目 地 内	北 緯 35° 48' 5.8"
発注機関	所沢市 街づくり計	画部 都市計画課	<b>周査期間</b> 2019年 6月 3日 ~ 2019年 6月 3日	東 経 139° 23' 21.2″
調査業者名	株 式 会 社 パスコ 電話(042-631-9536)	主任技師 下條 肇	現 場 北野武司 コ ア 深澤和寿 鑑定者	ボーリング
孔口標高	角   180°   方   上   90°   270'	7   \ \ 90   \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	式 錐 機     E C O - 1 V II     ハンマー 落下用具	·
総掘進長	4.50m <b>度</b> 下 0° <b>向</b> 四		エンジン 11.3 k W ポンプ	

標	標	層	深	柱	土	色	相	相	記		孔 勺						標	準	i f	į į	λ.	試	験				原	位	置	弒	験	試米	1 採	取	室上	掘
					質		対	対		在	V.	深	ı		との	242					N		値				深	討七	: り : よて		名里	深	試	採	内試験	進
尺	高	厚	度	状	区		溹	稠		/	m) /	度	-	10	回数 20	粉					14		III				度	/	, , ,	/ AND	$\widehat{\ \ }$	度	料	取	^	月
										复	則官		}	≀	}	貫入量																		方		
(m)	(m)	(m)	(m)	図 2003	分	調	度	度	事		] (	(m)	10	20	30	(cm)	) .	0	10		20	3	0	40	50	60	(m)	1			-/	(m) 0.00	号	法	_	日
- - - - -		0.80	0.8	\$	ローム	暗茶灰~褐			含水・粘性少ない バサパサしている 深度0.60m付近まで黒ボク状を呈す 下部 亜円礫混在多く、盛土の可能 性有り?																											-
- 1		1, 60	2.4	6.00 6.00 6.00 6.00 6.00 6.00 6.00 6.00	· 砂 · 礫	暗褐灰~乳褐灰			径5~40mm前後の亜円礫主体 一部 偏平状の礫見られる 最大礫径は80mm大 マトリックスは、細砂からなる 機種は、砂岩・貞岩等からなる 機種は、砂岩・貞岩等からなる 含水は非常に少ない 深度1.30~1.90m付近、深度2.00~ 2.20m付近 細砂優勢となる	6.	/3 40 <del>V</del>																	-				2.00 2.00	無孔			
- - - - 3		1, 15			T2h	淡黄灰~ 暗灰			径5~30mm位の亜円礫主体 最大陳径は70mm大 マトリックスは、細砂からなる 含水多い 深度3.00m掘進時 地下水位を確認	-																		-				3, 50	有孔			
- - - 4 - -		0. 9			粘土質砂礫	黄褐			径5~30mm前後の亜円礫主体 最大礫径は70mm大 マトリックスは、粘土質砂からなる 機は硬質礫主体、一部 風化機 含水非常に少ない																		3.85	-	ンサー	設置深	度		無孔			6/3
5		0.00	7.0	700																								-				4.50				-

## ボーリング柱状図

調 査 名 (仮称)三ケ島工業団地周辺土地区画整理事業に係る環境影響評価業務委託

ボーリングNo 5 3 3 9 5 3 6 1 0 0 2

事業・工事名 地下水位観測孔

シートNo

ボーリング名	水象②	調査位置 埼	·玉県所沢市林一丁目 地内:	北 緯 35° 48' 23.5″
発 注 機 関	所沢市 街づくり計	画部 都市計画課 調3	<b>查期間</b> 2019年 6月 3日 ~ 2019年 6月 4日	東 経 139° 23' 27.9″
調査業者名	株式会社 パスコ 電話 (042-631-9536)	主任技師 下條 肇 現代		ボーリング 高橋信男
孔口標高	角   180°   方   上   90°   270°	北 0° 地 使 試 90° 盤 🖽 水平0° 用	錐 機     E C O - 1 V II     ハンマー 落下用具	
総掘進長	5.00m <b>度</b> 下 0° 向 四	90° 盤 分 20° 月 機 工:	ンジン 11.3kW ポンプ	

標	標	層	深	柱	土	色	相	相	記	引片						*	漂	準	貫	入	試	験				原	位	置	試	験診	式彩	· 採	取	室上	掘
					質		対	対		<b>水</b>		- 1		mごと		打撃]					N	値				深	試な	: 勝 :よひ			深	試		内試験	進
尺	高	厚	度	状			esta-	1Crost		(m	4.	H	_	撃回10	$\rightarrow$	回数/					IN	IIE.				度	/		. 140 >	\	度	料	取		
					区		省	稠		<b>測</b>	2	^	}	}	}	貫入																番	方		月
(m)	(m)	(m)	(m)	<b>図</b>	分	調	度	度	事	月日		m)	10	20	30 (	量 (cm)	0		10	20	0	30	40	50	60	(m)	\			/ (	m)	号:	法	$\overline{}$	日
1 2		0.90	0.90	\$\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	ローム砂礫	暗茶褐~褐 暗褐灰			含水・粘性少ない パサパサしている 深度の.60m付近まで黒ボク状を呈す 下部 木根点在  後5~30mm前後の亜円礫主体 最大碟径は70mm大 マトリックスは、細砂からなる 礫種は、砂岩・貞岩等からなる 礫・玉石は、硬質である 含水非常に少ない 深度2.30m付近 径8cm大の玉石混 住 深度3.20m付近 若干含水有り	6/2.8 2.8	4 4 8 9 7 7						_														.00	無孔			
3		2.40			砂礫	暗黄灰			径5~30mm前後の亜円礫主体 最大機径は100mm大 マトリックスは、細砂からなる 含水多い 能変度、45m付近 粘土混在 最下部 玉石若干混在(コア長6cm 大)																		- ·	 ンサーi	20世深)	雙 .		有孔			
- 4		1.00			粘土質砂礫	淡褐			深度3.70m 抓進時 地下水位を確認 後5~10mm前後の亜円磯主体 最大騰径は40mm大 マトリックスは、粘土質砂からなる 含水は非常に少ない 礫は硬質礫主体、一部 風化機																	4,00					.00	無孔			6/4
- - - -																																			-

## ボーリング柱状図

調 査 名 (仮称)三ケ島工業団地周辺土地区画整理事業に係る環境影響評価業務委託

ボーリングNo 5 3 3 9 5 3 6 1 0 0 3

事業・工事名 地下水位観測孔

S. - LNo

			2 140	
ボーリング名	水象③	調査位置	埼玉県所沢市林一丁目 地内 北 緯 35 48	25.3"
発注機関	所沢市 街づくり計	画部 都市計画課	調査期間 2019年 6月 4日 ~ 2019年 6月 5日 東 経 139° 23'	31.8"
調査業者名	株 式 会 社 パスコ 電話(042-631-9536	主任技師 下條 肇	現 場 北野武司	男
孔口標高	角   180°   方   上   90°   270		試 錐 機 E C O - 1 V II	
総掘進長	5.50m <b>度</b> 下 0° 向 西	90° 盤 鉛 水平0° 用 切 面	エンジン 11.3 k W ポンプ	
		71		

標	標	層	深	柱	土	色	相	相	記	引片						標	準	貫	入	試	験			原	位	置 討	、験	試米	斗採		室内	掘
					質		対	対		<b>水</b> 位	c C		10cmこ		华				N	J	値			深	試お	験 よび約	名吉果	深	試	採	4章	進
尺	高	厚	度	状	区		杰	稠		(m	۱.	⊢	打撃		数				1	•	III.			度	/	6. O /r	)	度	料		^	月
										測 定 月	1 T		₹ 8		貫入日													,	番	方		Я
(m)	(m)	(m)		<u> </u>	分	調	度	度	事	F		n) [	10 2	0 30	量 (cm)		)	10	20	3	so	40	50 60	(m)			)	(m) 0.00	号	法	$\overline{}$	日
-						暗			含水・粘性少ない																							
-				**************************************	p I	茶褐			パサパサしている																							
-				****	A	~ 褐			深度0.50m付近まで黒ボク状を呈す																							. :
- 1 -		1.15	1.15	<b>***</b>																									無孔			-
-				°.0°.					径5~30mm前後の亜円礫主体																							]
-				.0°		暗褐			最大礫径は60mm大																							. ]
- 2				°°°°	砂礫	灰~			マトリックスは、細砂からなる																			2.00 2.00				1
-					10%	暗黄			礫種は、砂岩・頁岩等からなる 礫・玉石は、硬質である																			2.00				. ]
-				%O% %O%		灰			含水非常に少ない	6/ 2.5	5 j0 =																					. ‡
-		1.65	2.80						最下部 コア長3cm大の玉石混在																							. ]
- 3						暗灰			径5~40mm位の亜円礫(一部偏平)主 体 最大礫径は100mm大																				有孔			-
-					砂 礫	~ 黄 ~ 5			マトリックスは、細砂からなる 含水多い 深度3.60m付近より、粘性土分少量																							
-				0.00		褐灰			混入 深度3.60m掘進時 地下水位を確認																							
<u> </u>		1.00	3.80																					4,00	セン	ノサー設置	深度	4.00				
- 1				0.00					深度3.80~4.15m付近まで、粘土質 砂で含水多い、粒子不均一																							. :
-					粘土	.#h			径 5~30mm位の亜円礫主体																							
-					質砂	黄褐			最大礫径は50mm大 所々、粘土混在																				無孔			
- 5				0000 00000	礫				礫は硬質礫主体、一部 風化礫									+	+													
-									含水中位~少ない																							6
-		1.70	5.50																									5, 50				5
-																																. ]